

初心者の為のFXガイド

FX って何？	2
FX の取引の仕組み	3
1. 為替差益	3
2. スワップポイント	3
レバレッジ	5
ピップ (Pip)	6
ロット	7
通貨ペア	8
1. ロング・ショート	8
2. 買値と売値	8
3. 主要通貨と通貨ペア	9
4. 分散投資	10
円建てとドル建て口座の違い	10
ご注文方法	11
1. 成り行き注文 (マーケット注文)	12
2. 指値注文	12
3. IFD 注文	13
4. OCO 注文	13
5. IFO 注文	14
6. トレール注文	14
a. 買いポジションの決済注文の場合	15
b. 売りポジションの決済注文の場合	16
7. スリッページ	16
ロスカット	17
金銀オイルの取引単位	18

FX って何？

“Foreign exchange” の略で外国為替保証金取引ということです。
つまり、色々な種類のお金を買ったり、売ったりすることです。Forex とも言います。

日本では1998年に外国為替及び外国貿易法が改正され、国内で取引が開始されました。
また、インターネットの普及などにより急速に市場が拡大しました。

一言にFX というと経験者がする取引のようなイメージがありますが、
実際始めてみると初心者の方でも利益を出すことは十分に可能です。

残念ながらFX に必勝法はありません。
だから逆に、素人にだって出来るんです。

よくテレビで【為替レート】の話が出ますが、
それこそ、FX にとって重要な情報なのです。

よく円高、円安って言っていますよね。
円高とは円の価値が上がること。
円安とは円の価値が下がること。

FX ではその、【円高】と【円安】を利用して利益を上げるので、
円安だからといってお客様が不利になるということはありません。

ここではFX で取引をする上で、最低限知っておくと GOOD なことを簡単に説明します。

FX の取引の仕組み

FX で利益を出す方法は2つあります。

1. 為替差益
2. スワップポイント

1. 為替差益

安く買って、高く売る。

高く売って、安く買う。

っといったように、為替レートの差を利用して利益を出します。

つまり、お金を買ったり売ったりして利益を出します。

2. スワップポイント

スワップポイント(スワップ金利)で利益を上げるためには、
ロールオーバーを利用すると利益を上げることが出来ます。
ロールオーバーとは、ポジションの翌日持ち越しのことです。

ロールオーバーは、
未決済のポジションをロールオーバー処理を開始する時に一度《反対売買》し、
その日の損益が確定して未受け渡し金としてお客様の口座に反映されます。

ロールオーバー処理終了時に会指示と同じレートでポジションを建て直しますが、
スワップポイントが加減されたレートで建て直されます。
弊社のプラットフォームではこれらは全て自動で口座に反映します。

例えば、

USD/JPY のポジションを 80 買いでご注文



ロールオーバー処理開始時の価格は、80.50 【決済売り】
(損益が確定：+50 銭がお取引口座へ)



ロールオーバー処理終了時 79.50 で買い戻し（スワップポイント加算・減算）



翌日へポジション持ち越し

FXにおいて、ロールオーバーはポジションが決済されるまで続けられます。
但し、強制決済時は除きます。

弊社のロールオーバーは、MT4 時間で0時00分に行われます。
NY 時間では夏時間では夕方5時、冬時間では夕方6時です。
また日本時間では、夏時間では朝6時、冬時間では朝7時です。

スワップポイント自体の金額は大きくはないですが、毎日得ることが出来るので、
短期間の間に高額の利益を出すことは一般的には難しいですが、
安定して長期的に利益を出す場合には有効だと思われれます。

但し、注意しなければならない点は、
低金利通貨を売って、高金利通貨を買わなければなりません。
高金利通貨を売って、低金利通貨を買ってしまいますと、
スワップポイントを逆に支払わなければなりません。

スワップポイントはロールオーバーした時点で、
ポジションがあれば受け取る、または支払うことになります。

Q. 水曜日のロールオーバーは3日分って本当？

A 本当です。
スワップ金利の受け渡しは2営業日後という決まりがあり、
水曜日の2営業日後は月曜日で土日を挟む為、
特別に銀行のお休みがない場合は3日分のスワップ金利を得られるということです。

弊社のロールオーバーレート/スワップレート

<http://global.fxdd.com/jp/forex-trading-tools/rolloverrates.html>

レバレッジ

レバレッジとは、“てこを使う”という意味です。

つまり、レバレッジによって手元の資金を保証金（担保）とし、保証金の何倍もの金額の取引が出来ることとなります。つまり、少ない資金で大きな額の取引が出来ます。

レバレッジを上げれば、より多くのポジションをオープンし、取引することが出来るということです。

レバレッジを上げるとは、レバレッジの初期設定が【200倍】だとしたら【400倍】にしてより小額で大きな額の取引をするということです。

日本だと25倍のレバレッジがMAXですが、弊社はマルタにあり、Malta Financial Services Authority（マルタの金融庁）に登録されていて欧州連合が定めている法律で規制されているので25倍以上のレバレッジでお取引が可能です。

但し、大きな金額を動かせる分、利益も損失も多きいのでハイリスクハイリターン。投資家自身でコントロールすることが求められます。

例えば、

取引サイズが1ロット、\$100,000.00を取引可能金額にしたい場合：

レバレッジ	手元の資金
50	\$2000
100	\$1000
200	\$500
400	\$250

つまり、USD/JPY=80 のとき、レバレッジが 200 倍であれば
0.01 ロットで\$1,000.00 の取引をする際に、

\$5 (400 円) の保証金が必要になります。

計算式は下記のようになります。
必要証拠金 = 取引金額 ÷ レバレッジ

ピップ (Pip)

ピップとは FX でレートの差を表現する単位のことです。

例えば、

米ドル/円の買いで 78.50 円から 78.60 円 (10Pip) の値動きがありました。
つまり、10Pips=0.1 円 (10 銭) の為替の変動があったことを表しています。

【1Pip=1 銭】



レート	未確定損益	未確定損益	ロールオー...	使用したマ...
281[3]	-52.00	-2.66	0	4,111.77
584[2]	27.00	2.77	0	2,127.45
532[0]	-219.98	-39.55	0	6,303.20
82[7]	52.61	4.22	0	2,000.00
124[2]	-580.79	-58.88	0	2,000.00

Swordfish 上の
ピップの表示

だとすると、

小数点第 3 位の値は “0.1Pip” という意味になります。

1Pip はユーロドルでは 0.0001 ドル、ドル円では 0.01 円と決まっています。

Swordfish, MT4 では、このように最小変動値は “0.1Pip” です。

これにより、為替の細かな変動を確認することができます。

特に、デイトレやスキャルピングなどの短期売買での取引では、メリットが大きいです。

FXDD Pip 計算機

<http://www.fxddjpblog.com/fxdd-shikin-kankei/fxddcalculator/>

ロット

ロットとは、取引のサイズのことです。
1スタンダードロットは10万通貨です。

えんぴつが1ダースセットで売られているように、通貨もセットで売られているのです。

通常弊社では、
最初からマイクロ口座で開設させていただいています。
マイクロ口座では、0.1ロット取引も1.0ロットの取引も出来ます。

下記のように、数量は常にロット単位で表記されていますので、取引額にはお気をつけください。

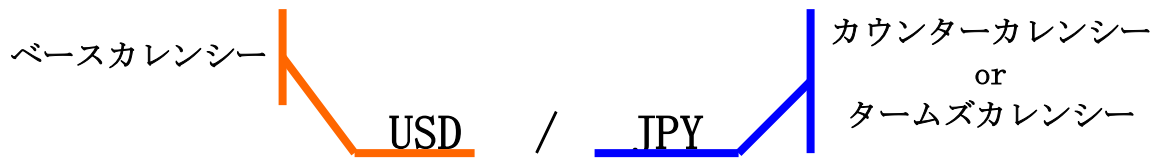
口座種類	最低取引サイズ (ロットサイズ)	MT4での表示方	米ドル
マイクロ	0.01ロット	1,000.00	\$1,000
ミニ	0.1ロット	10,000.00	\$10,000
スタンダード	1ロット	100,000.00	\$100,000

*マイクロ口座—0.01ロット以上を運用出来る口座

*ミニ口座—0.1ロット以上を運用出来る口座

*スタンダード口座—1ロット以上を運用出来る口座

通貨ペア



この場合では、米ドルがベースカレンシーとなり、1ドル=80.00円のように、米ドルを基準にしてレートが表示されます。

USD/JPYは1USDの値段を円で表示することを意味します。
つまり、USD/JPY 80.15は80円15銭を意味します。

USD/JPYを買う → USDを買い、JPYを売る。
USD/JPYを売る → USDを売り、JPYを買う。

1. ロング・ショート

《買い》の通貨の方を【ロング】で、
《売り》の通貨の方を【ショート】と呼びます。

USDを買って円を売る場合は、USD/JPYのロングと表現します。

2. 買値と売値



レートを見ると【売り】と【買い】の2つの数字が並んでいます。
売値《Bid》— その通貨をいくらで売ることが出来るのかを表示しています。
買値《Ask》— その通貨をいくらで買うことが出来るのかを表示しています。
これはどの金融商品でも同じです。

売値と買値の差は**スプレッド**と言います。
スプレッドは相場によって変動する可能性があります。

3. 主要通貨と通貨ペア

FXにおいて、売買する通貨は2カ国の通貨で一組のペアになっています。

一般的に【通貨ペア】と呼ばれています。

つまり、通貨ペアの種類が多いほど、世界の様々な外貨をFXで取引することが可能です。

主要な通貨として、

- 米ドル (USD)
世界で最も取引されている基軸通貨。初心者の方にもおすすめ。
- ユーロ (EUR)
こちらも世界の通貨として影響力のある基軸通貨。
米ドルと反対の値動きをされると言われており、変動が激しい傾向があります。
- 日本円 (JPY)
最も日本人に馴染み深い通貨で、アメリカの影響を受けやすいとされています。
- 豪ドル (AUD)
高金利通貨として有名で、
スワップポイントで利益を上げたい人にお勧めの通貨です。
また、鉱物・エネルギー産業の影響を受けやすいとされています。
- 英ポンド (GBP)
経験者好みの英ポンドは、為替差益を狙う場合に適していると言われており、
ユーロに比べ、流通量が少ないので値動きも変動しやすい。
その為、予想もしにくいので初心者は注意が必要です。
- ニュージーランドドル (NZD)
豪ドルと似たような値動きをするケースが多く、こちらも高金利として有名です。
- カナダドル (CAD)
アメリカの経済との関係が密接で、資源通貨とも呼ばれています。
- スイスフラン (CHF)
永世中立国であるが故に、他国に影響を受けにくい。
また、安定した国家であるので、避難通貨とされています。
- 香港ドル (HKD)
香港ドルは米ドルのレートと比例して動きやすいです。
また、ドル・ペッグ(ドル固定)というものを採用し、
必ず1ドル7.75から7.85の間で取引されます。

主要な通貨ペアとしては、

❖ ユーロ/米ドル (EUR/USD)

BIS の 2010 年の調査によれば、
外国為替市場での取引量が最も多いのがこの通貨ペアです。
政治的要人の発言によって大きな価格変動が発生する可能性があります。

❖ 米ドル/円 (USD/JPY)

非常に人気の通貨ペア。世界での取引量は2番目に高く、ダウやナスダックといったアメリカの平均株価、各種経済指標といったアメリカの経済に比例して価格が変化していきます。さらに、政治的要人の発言によって大きな価格変動が発生する可能性があります。逆に言えば、流動性の面では全く問題ありません。

❖ カナダ/円 (CAD/JPY)

米ドルと比べ、金利は低いですが、高い経済成長を維持することで段階的に利上げされる可能性があります。比較的、レートの動きも穏やかなので、短期の取引ではなく、中長期の取引に適しています。

4. 分散投資

リスクを減らす為には分散投資！



複数の通貨に分散投資すれば、片方の通貨が極端に下落したとしても、両方とも下落する可能性は低くなるので、リスク回避にもってこいです。但し、米ドルとユーロのように、値動きが異なる通貨で分散投資しなければ、両方とも下落してしまう可能性があります。

円建てとドル建て口座の違い

円建て口座を所有している場合、
出金する際に為替レートの影響を受けることはありません。
5万円の出金をご希望であれば、5万円出金することが出来ます。

ドル建ての口座を持っていると日本円で入金される際に、為替レートの影響を受けます。
その為、ドルが円に変わった時に、5万円以上又は5万円以下になる可能性があります。

ご注文方法

新規注文  ポジションを保有  ご注文決済

この流れが FX における最も基本的な取引の流れです。
FX のご注文方法はいくつかございます。

1. 成り行き注文 (マーケット注文)
2. 指値注文
3. OCO 注文
4. IFD 注文
5. IFO 注文
6. トレール注文
7. スリッページ

1. 成り行き注文 (マーケット注文)

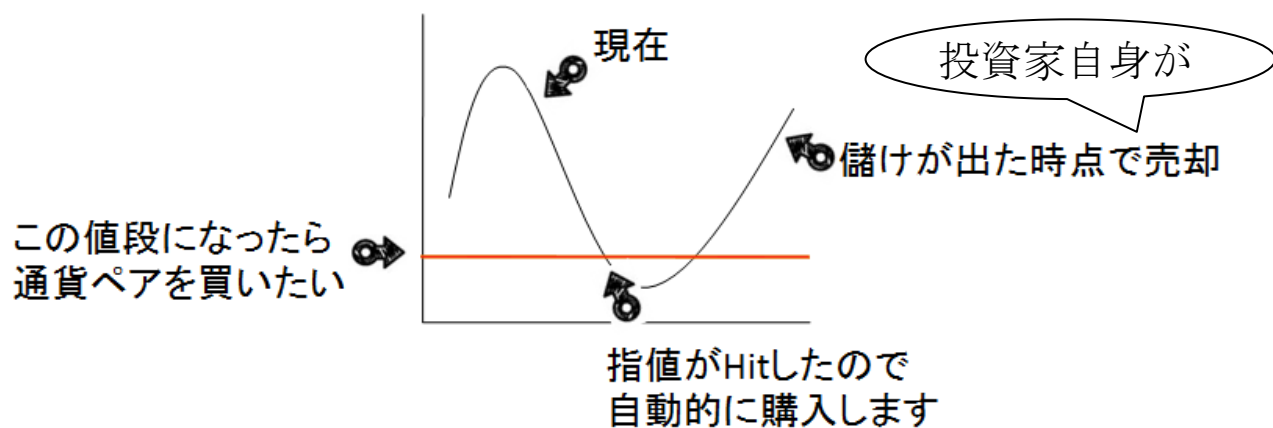
レートを指定せずに、注文を入れた時点での通貨の価格で売買を行うこと。

2. 指値注文

指定したレートで売買をする方法です。

例えば、

今は1ドル=78円だけど、1ドル=80円になったら買ってほしい！と注文を出すのです。



Q 決済逆指値 (S/L : Stop Loss) とは？

A 予想以上に損失が膨らんだ場合は、自動的に決済を行う設定です。

例えば、[89.00 USDJPY] で買い待ち (円安に行くことを期待している) とします。
\$ 1 が [88.80] に下がった場合、強制的に決済を行うように設定した場合は、S/L を [88.80] に設定します。

Q 決済指値 (T/P Take Profit) とは？

A 利益を確定するために設定するレートです。

[89.00 USDJPY] で買い待ちしていて、USDJPY が T/P を [90.00] に設定しておくことと [90.00] まで伸びた場合、自動的に決済する、ということになります。

売り注文の時：

S/L = 現在の Ask 以上に設定 T/P = 現在の Ask 以下に設定

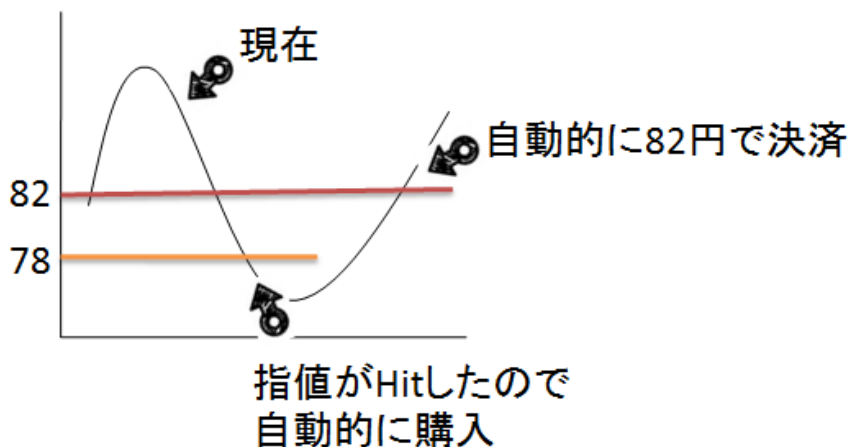
買い注文の時：

S/L = 現在の Bid 以上に設定 T/P = 現在の Bid 以下に設定

3. IFD 注文【イフダン】

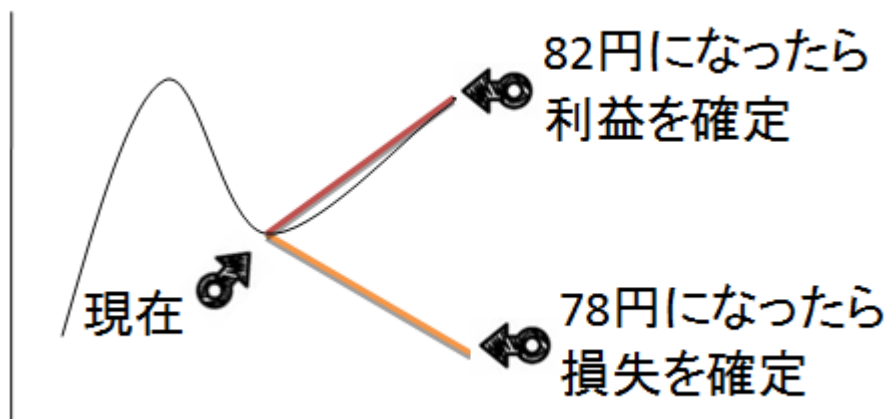
現在 1ドル=83円で、
1ドル=78円まで下がったら買って、1ドル=82円になったら売ろう、
という時に使う注文方法です。

もう少し下がったら上がると予想した場合：78円で購入し、82円で決済したい。



4. OCO 注文【オーシーオー】

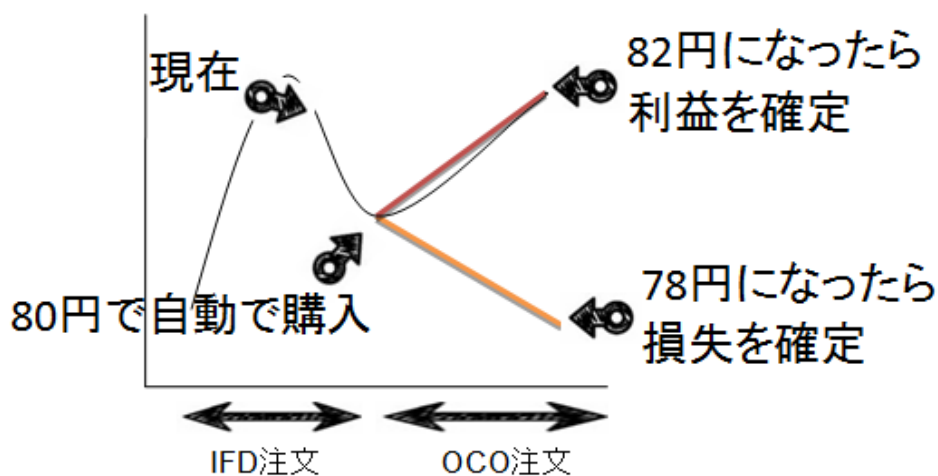
既に1ドル=80円のポジションを持っているとします。
現時点で1ドル=80円だとして、



この注文を出しておけば、
指定したレートに達した時点で自動的に注文を決済してくれるので、
とても便利な注文方法です。

どちらか一方が確定すると自動的にもう片方はキャンセルされます。

5. IFO 注文【アイエフオー】



IFO とは IFD と OCO を組み合わせたものです。

例えば、

現在 81 円で、80 円になったら購入したい。

そして、1 ドル = 82 円になったら利益を確定して、1 ドル = 78 円になったら損切りしよう。

この場合には、IFO 注文を使用します。

6. トレール注文

トレール注文とは、自動的に注文価格が相場と共に動いていく逆指値注文で、決済専用の注文方法です。トレールとは“追いかける”という意味なので、《利益を伸ばして行きたいが、利益を確実に確保したい》という場合に使用する注文方法です。

この注文方法は、相場が変動した分、利益も上がり下がりします。その為、相場が上昇又は下降し続ければ、永遠に利益確定することはありません。

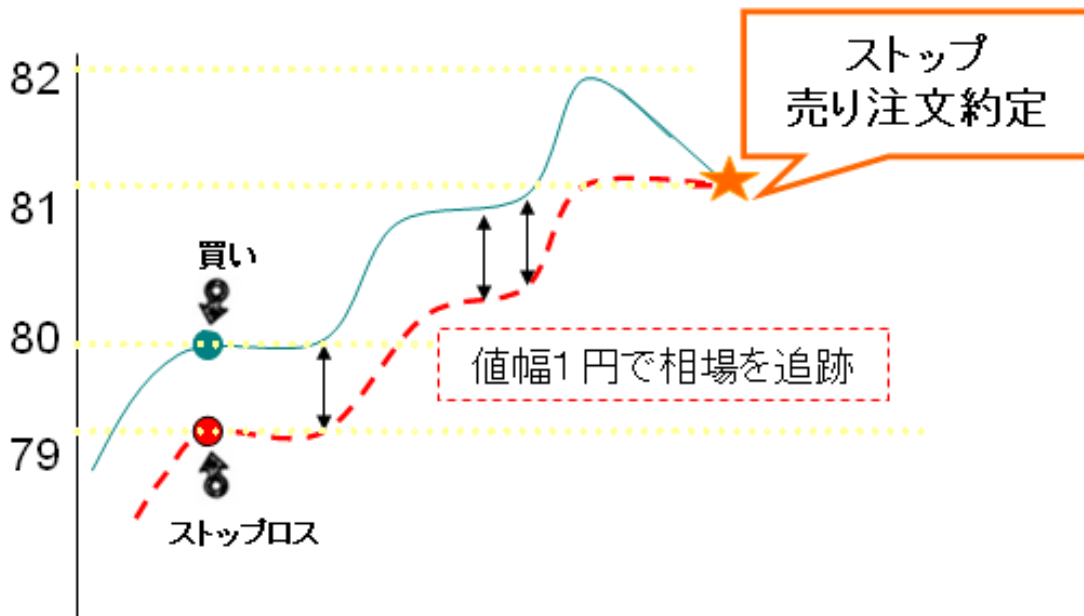
そこで、自ら利益確定の決済注文をするか、ストップロスに相場が当たるのを待つか、どちらかの決済方法になります。

- a. 買いポジションの決済注文の場合
- b. 売りポジションの決済注文の場合

a. 買いポジションの決済注文の場合

この場合、ストップロスに設定した価格が、相場の上昇を追いながら上昇します。自動的にお客様が事前に設定した値幅で切り上がって行きます。

一度切り上がったレートは下がりません。



例えば、現在の相場が1ドル=80円だとして、買いの注文を入れたとします。

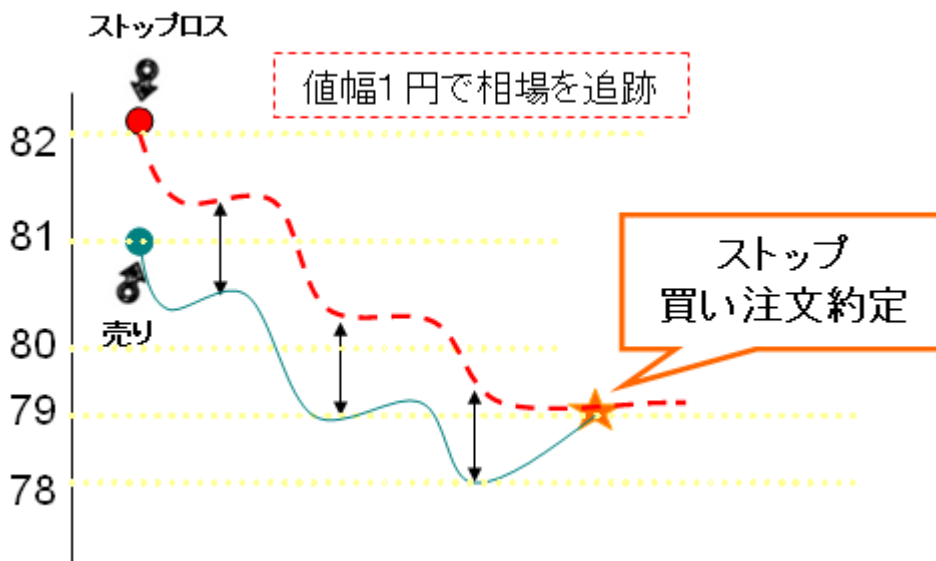
79円でストップロス逆指値注文をした場合、その差額の1円がトレール幅になります。

もし、その相場が上昇することなく、82円まで上昇し、その後下がりだして81円になったところでトレール注文の売り注文が約定します。

この場合では、80円で買っているので1円分（100ピップス）の利益確定です。

b. 売りポジションの決済注文の場合

買い注文のケースの逆で、相場の変動を追いながら下落します。自動的にお客様が事前に設定した値幅で切り上がって行きます。



例えば、現在の相場が1ドル=81円だとして82円でストップロスを逆指値注文した場合、差額の1円がトレール幅になります。

相場が上昇することなく82円になった場合は、その時点で買い注文が約定します。

もし、図のように相場が上下しながら下降した場合は、トレール注文も同時に切り下がります。78円まで下降し、79円になった時点で、トレール注文の買い注文が約定し、3円の利益確定です。

7. スリッページ

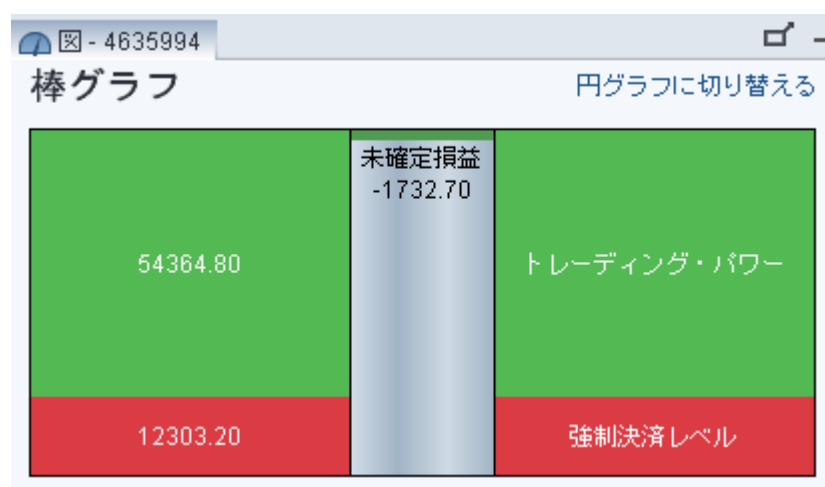
スリッページとは、指値やストップロスオーダーを入れているときに、入れた値段と違う値段で注文が入ってしまうことです。

相場が急激に変動している時に発生し、ストップロスオーダーをする際に起こりやすいとされています。また、週明けや取引時間外を過ぎて、レートが大きく変動をした際にも起こります。

ロスカット

ロスカットとは、一定以上の損失を防ぐ為のシステムです。

もしロスカットをせずに損失を放置していると、
損失がさらに拡大し、投資した全ての額を失いかねません。
相場が急激に変動している場合は、
投資した資本金以上の損失が発生する可能性があるため注意が必要です。



Swordfish では上記のように表で分かりやすく表示しています。
赤のラインが一番上まで到達した時点で強制ロスカットが発生します。

Q ロスカットはいつ発生するのか？

A 弊社の場合、ロスカットレベルは100%です。

弊社では入金された額以上の損失を防ぐ為に
 $\text{有効証拠金} \div \text{必要証拠金} = (\text{証拠金維持率}) 100\%$
で強制ロスカットが生じます。

- 強制ロスカット**：約定されていない注文が全て自動的に決済されること
- 有効証拠金**＝決済されてないポジションの損益＋口座残高
- 口座残高**＝決済されたポジションの損益＋入金額
- 必要証拠金**：発注した注文に対し、担保として最低限必要な額。証拠金。
- ベース通貨**：左側にある通貨で、USD/JPY ではUSD のこと。EUR/USD ではEUR のこと。

* 必要証拠金の算出方法 = ドル建てで表記したベース通貨の取引額 ÷ レバレッジ

例えば、

USD/JPY = 90.00 、 2 ロット、 レバレッジ設定 : 100 倍、 買い注文の場合 :
 $(2 \times 100,000) \div 100$ (レバレッジ) = 2000
必要証拠金 = \$2000

EUR/USD = 1.5000 、 2 ロット、 レバレッジ設定 : 100 倍、 買い注文の場合 :
 $\{(2 \times 100,000) \times 1.5000$ (ドル建てにするため) $\} \div 100 = 3000$
必要証拠金 = \$3000

強制ロスカットを回避する為にも日ごろから、お客様自身で資金管理をなさってください。有効的なストップロス注文の活用、及び損切り徹底によって回避することは十分に可能です。

金銀オイルの取引単位

金 1 ロット \rightleftharpoons 1 トロイオンス \rightleftharpoons 31.1035 グラム

銀 1 ロット \rightleftharpoons 1 トロイオンス \rightleftharpoons 31.1035 グラム

オイル 1 ロット \rightleftharpoons 100 バレル